



第36期 中間事業報告書

平成29年6月1日から平成29年11月30日まで

WOOD FRIENDS

Contents

株主の皆さまへ	2
Topics.....	3
事業のご紹介.....	4
営業の概況.....	5
セグメント別業績の概況.....	6
連結財務ハイライト.....	7
連結決算の概要.....	8
株式の状況.....	9
会社の概要.....	10

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社第36期第2四半期連結累計期間（平成29年6月1日から平成29年11月30日まで）の事業概要をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社の主力事業である分譲住宅事業の名古屋圏における状況は、パワービルダーのシェアが拡大しているとともに他地域からの新規参入が増加しており、今後は市場での淘汰が進み、生存をかけた競争が一層激しくなるものと予想しております。

このような状況下、当社では木造住宅生産の工業化をテーマに、新しい建築資材の開発や工場投資を行い、設計・施工の生産性向上を進めています。当期はこれらの施策が価格競争力や商品性において効果を生みました。今後も住宅の商品力を高め、利益改善を進めてまいります。

今後住宅着工は緩やかに減少していくことが予想されています。この予想下、住宅事業では一定以上の市場シェアを獲得し、量的生産によるメリットが発揮できるポジションを確保することをめざし、商品供給体制を強化すべく更なる投資を行ってまいります。

一方で、木造技術を核とした新しい事業分野の開拓を計画し、大規模木造の生産施設への展開、木造技術を利用した余暇に関する新規事業の立ち上げを予定しています。環境対応やIT活用、生産性向上による適正労働・働き方改革にも積極的に取り組み、企業間競争を勝ち抜いていく所存です。

これから10年後、20年後も地域社会での生活文化の発展に貢献し、社会的価値を提供できる会社にしていくことをめざし、社員一人ひとりが誇りとやりがいを持って、継続的に未来を創造できる会社にしていきたいと考えております。

株主の皆さまにおかれましては、これまでと変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



平成30年1月
代表取締役 前田 和彦

上半期販売戸数が過去最高数に

上半期における住宅販売戸数は387戸（前年同期比16.9%増。集合住宅1棟26戸含む。）となり、上半期としては過去最高の実績を残すことができました。設計・施工の効率化や工期短縮を重要課題として改善に取り組んでまいりましたが、その結果が現れてきております。特に販売促進面においては、SNSを活用したイベント企画や告知活動、各種ITツールの活用により、お客さまとの距離がより身近になったことが営業活動の最適化に繋がっております。下半期も更なる販売戸数増加に向けて、社員一同、生産性の向上に努めてまいります。

新工場稼働開始

子会社株式会社フォレストノートが運営する岐阜工場の隣接地に建設しておりました新プレカット工場（第2号棟）が平成29年9月に本格稼働いたしました。

プレカット加工能力を月間45棟から100棟に倍増させ、当社で建設する住宅全ての構造部材を新工場で加工するとともに、納期の短縮、多様な加工方法への対応等が可能となりました。

集成材工場（第1号棟）とともに、集成材生産とプレカット加工を行うビルダーとして、生産性を向上させ、国産材の有効活用、高品質化といった木造住宅の工業化に取り組み、地域経済の活性化に努めてまいります。



新プレカット工場（岐阜県養老郡）

名古屋港ゴルフ倶楽部（富浜コース）の指定管理者に指定



名古屋港ゴルフ倶楽部（愛知県弥富市）

平成29年11月、名古屋港管理組合が公募していた「名古屋港ゴルフ倶楽部（富浜コース）」の指定管理者に指定され、平成30年4月から当該施設の運営管理を行うことが決定しました。

今回の指定は、平成19年度から愛知県初のPFI事業として実施している「ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場（愛知県尾張旭市）」における管理実績が評価されたものです。今後、これまでに培った経営手法、施設運営管理等のノウハウを活かし、多くのお客さまに來場いただけるよう万全の準備体制で構築

を進め、「リンクス・パブリック・ゴルフ場No.1をめざして」をテーマに、これまで以上のサービスの推進と円滑な管理運営に努めてまいります。

事業のご紹介

住宅事業

ウッドフレンズの原点であり、基幹事業である住宅事業。自然素材や手づくりの持ち味を取り入れた感性豊かな住まい。環境・安全・健康・快適などの基本性能にも磨きをかけ、WOOD FRIENDS STYLEである「ニホンのくらし」を追求しています。

戸建住宅事業

感性とライフスタイルを大切に、住空間を提案します。デザイナーの感覚と合理的な生産システムを融合することで、豊かな雰囲気と安定した品質を両立しています。立地特性を最大限活かした商品を揃え、これからも地域の街づくりに取り組んでいきます。



八田町の家part9 (愛知県春日井市)

建設資材事業

岐阜工場では、住宅設計・集材材製造およびプレカットを連携させ、木材資源の有効利用と環境負荷の低減に取り組んでおります。品質の追求を徹底して行い、新商材の開発にも力を入れております。自社で生産する住宅での使用にとどまらず、工務店・プレカットメーカー・商社等への販売を拡大し、収益の向上をめざしてまいります。

AM (アセットマネジメント) 事業



ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場 (愛知県尾張旭市)

当社が、代表企業として組成した企業グループは、愛知県初のPFI事業(愛知県森林公園ゴルフ場施設整備等事業)の事業者として、ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場を運営しています。また、平成23年4月から愛知県森林公園の指定管理者にも選定され運営を行っています。

※PFI事業：民間の資金・経営能力を活用して公共施設等の建設・維持管理・運営等を行う事業

都市事業

都市において、時代を超えて利用され、残されていくものを基準として、投資の観点から収益不動産の開発事業を推進します。賃貸物件の新規開発や既存ビルのバリューアップを主な事業として、地域の活性化につながる事業を展開してまいります。

生活関連サービス事業

「人と人」、「人と自然」がつながり、そのつながりの中で「自分らしくあること」を実感できる「場所」づくりがこれからの超高齢化社会には必要です。自宅でも介護施設でもない「新しい場所」の創造と、そこで生まれるたくさんの笑顔に、新しい価値を見出す事業活動に取り組めます。



フィットネスデイ ごかん 徳川 (名古屋市東区)

営業の概況

営業の経過および成果

①当地域の不動産業界

- ・名古屋圏の都市部を中心として商業地・住宅地ともに地価上昇が続いており、とりわけ名古屋市内各地で開発の動きが広がっております。
- ・愛知県の新設住宅着工戸数は、前年同時期と比べて増加基調が続いております。特に分譲戸建住宅市場におきましては、住宅ローンの低金利等に支えられた住宅取得環境の下、需要増への期待から着工数が堅調に推移しました。短期的には、このような傾向が続くと予想しております。

②当社の取り組み

- ・当グループの主力事業である分譲住宅事業において、事業工期短縮とコストダウンを前期からの継続的な重要課題として、生産・販売プロセスの改善に取り組んでまいりました。
- ・将来の事業発展のため、集成材製造・プレカット加工等を行う岐阜工場の生産能力を拡張するための設備投資としてプレカット工場棟を新設し、稼働いたしました。また、木質建材の内製化を更に進めるため、住宅用木質パネルを製造する工場棟の建設に着手しました。この工場の稼働は平成30年6月を予定しております。
- ・名古屋港管理組合が公募していた「名古屋港ゴルフ倶楽部（富浜コース）」（愛知県弥富市）の指定管理者に当社が指定されました。平成19年から愛知県初のPFI事業として実施しております「ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場（愛知県尾張旭市）」のオペレーションノウハウを活用し、指定管理期間である平成30年度から4年間に亘って管理運営を行っていく予定であります。

③当第2四半期連結累計期間の業績

〈連結業績〉

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第2四半期実績	14,649百万円	503百万円	392百万円	229百万円
前年同期比	3.1%増	10.1%増	9.7%減	16.1%減

	販売戸数	内 訳		
		戸建住宅	集合住宅（新築）	集合住宅（中古）
当第2四半期実績	387戸	361戸	—	1棟26戸
前年同期実績	331戸	331戸	—	—
前期実績（通期）	729戸	717戸	2棟12戸	—

〈セグメントの実績〉

a 住宅事業・・・戸建分譲住宅の開発・販売が主力。住宅建設資材の製造・販売も行う。

	売上高	セグメント利益	前年同期比の主因
当第2四半期実績	13,168百万円	616百万円	戸建分譲住宅の売上単価が低下したものの、生産効率と販売効率が向上したことにより、販売戸数が増加し利益率も改善。また、建設資材の外販量も増加。
前年同期比	0.7%増	4.6%増	

b AM（アセットマネジメント）事業・・・ゴルフ場並びに公共施設の運営管理及び施設管理

	売上高	セグメント利益	前年同期比の主因
当第2四半期実績	898百万円	225百万円	業績は概ね計画どおり進捗。
前年同期比	2.4%増	0.2%減	

c 都市事業・・・収益型不動産の開発並びに施設等の維持管理等

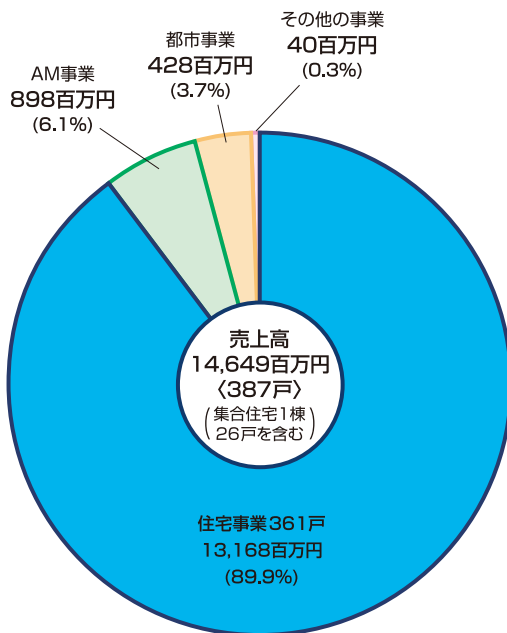
	売上高	セグメント損失	前年同期比の主因
当第2四半期実績	550百万円	▲59百万円	長期化した物件を売却処分したことと、完成工事補償引当金を積み増し計上したことにより、増収となったが、適正な利益確保ができなかった。
前年同期比	324.4%増	—	

d その他の事業・・・上記以外の外部顧客への販売・サービスの提供

	売上高	セグメント利益	前年同期比の主因
当第2四半期実績	83百万円	8百万円	宅地開発を行わなかったために減収減益となったが、業績は概ね計画どおり進捗。
前年同期比	52.4%減	61.9%減	

セグメント別業績の概況

セグメント別売上構成

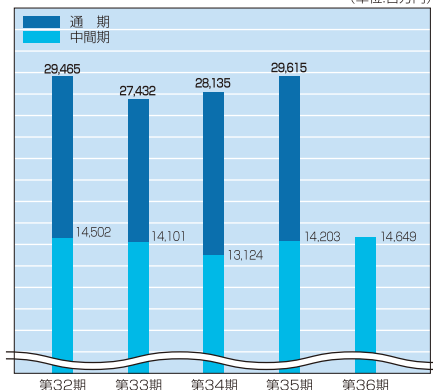


(注) 1. セグメント別売上高は、セグメント間の内部取引高を消去して表示しています。

連結財務ハイライト

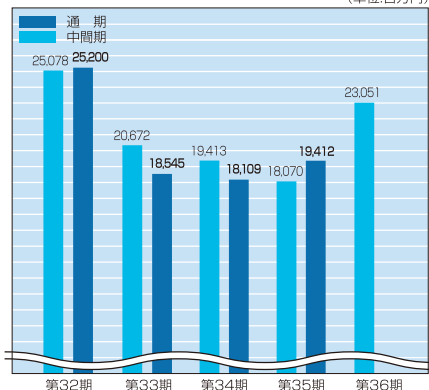
売上高

(単位:百万円)



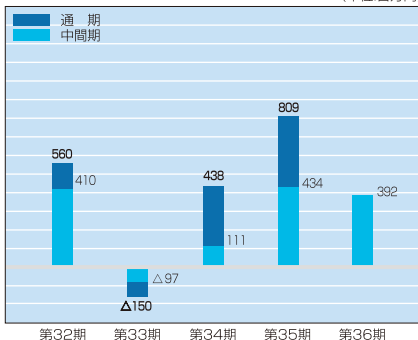
総資産

(単位:百万円)



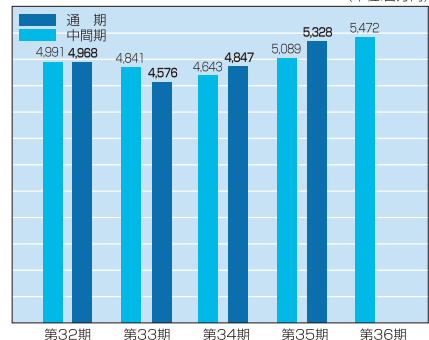
経常利益

(単位:百万円)



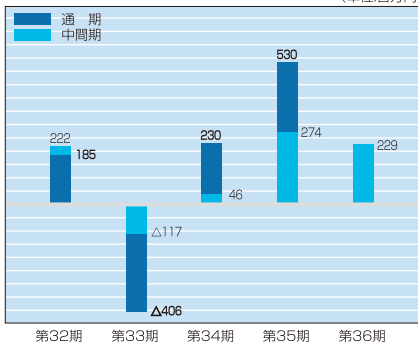
純資産

(単位:百万円)



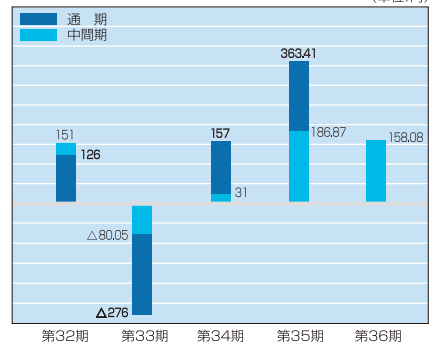
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



1株当たり当期純利益

(単位:円)



連結決算の概要

連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度末 (平成29年5月31日現在)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成29年11月30日現在)
	金 額	金 額
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,208,148	3,640,679
完成工事未収入金及び売掛金	349,798	345,750
たな卸資産	11,848,815	15,137,667
その他	507,586	691,787
流動資産合計	16,914,349	19,815,885
固定資産		
有形固定資産	2,061,929	2,810,561
無形固定資産	134,194	121,696
投資その他の資産	302,101	303,783
固定資産合計	2,498,225	3,236,041
資産合計	19,412,575	23,051,927
負債の部		
流動負債		
工事未払金及び買掛金	1,837,169	1,871,785
短期借入金※	7,351,103	10,045,310
未払法人税等	148,146	145,566
その他	1,186,763	1,072,876
流動負債合計	10,523,182	13,135,538
固定負債		
社債	309,600	323,900
長期借入金	2,289,116	3,270,470
その他	962,405	849,963
固定負債合計	3,561,122	4,444,334
負債合計	14,084,304	17,579,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	279,125	279,125
資本剰余金	280,619	284,956
利益剰余金	4,538,442	4,637,806
自己株式	△ 55,569	△ 41,762
株主資本合計	5,042,617	5,160,126
その他の包括利益累計額	1,337	1,467
非支配株主持分	284,315	310,460
純資産合計	5,328,270	5,472,054
負債・純資産合計	19,412,575	23,051,927

※1年内返済予定の長期借入金を含めて表示しています。

連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前第2四半期 連結累計期間 (自平成28年 6月 1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成29年 6月 1日 至平成29年11月30日)
	金 額	金 額
売上高	14,203,749	14,649,128
売上原価	12,215,182	12,583,702
売上総利益	1,988,566	2,065,426
販売費及び一般管理費	1,427,933	1,561,522
営業利益	560,632	503,904
営業外収益	21,489	19,866
営業外費用	147,409	131,216
経常利益	434,712	392,554
特別利益	—	—
特別損失	2,974	11,124
税金等調整前当期純利益	431,737	381,430
法人税等※	131,866	125,328
四半期純利益	299,870	256,101
非支配株主に帰属する四半期純利益	25,712	26,144
親会社株主に帰属する四半期純利益	274,157	229,956

※法人税等調整額を含めて表示しています。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自平成28年 6月 1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成29年 6月 1日 至平成29年11月30日)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	810,026	△ 3,139,596
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 75,921	△ 941,131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 604,031	3,516,059
現金及び現金同等物の増減額	130,073	△ 564,668
現金及び現金同等物の期首残高	4,040,121	4,191,546
現金及び現金同等物の期末残高	4,170,195	3,626,878

連結対象子会社（5社）

会社名	主な事業内容
森林公園 ゴルフ場運営 株式会社	ゴルフ場サービスの提供
株式会社 リアルウッド マーケティング	不動産の仲介・分譲住宅の 販売代理・損害保険代理店業
株式会社 フジプロパティ	ビルメンテナンス 公園施設管理
株式会社 フォレストノート	建設資材の製造・販売
株式会社 izmデザイン	広告サービスの提供

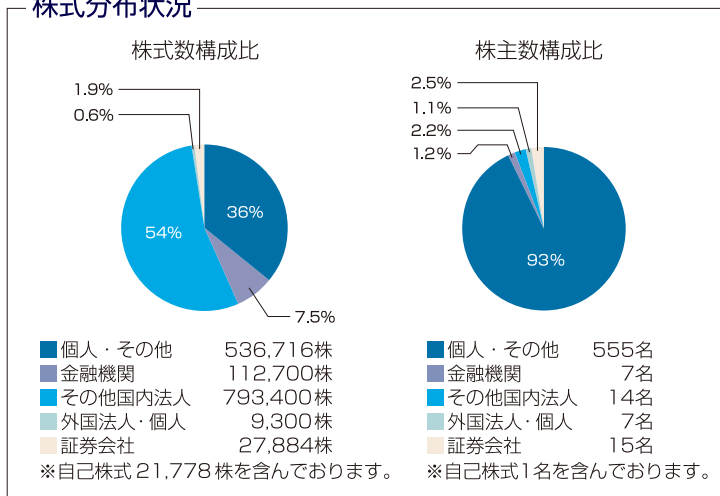
株式の状況

会社が発行する株式の総数…………… 4,800,000株
 発行済株式の総数(自己株式を含む)…………… 1,480,000株
 株主数…………… 598名

大株主

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
ベストフレンズ有限会社	616,200	42.2
株式会社東邦レオホールディングス	120,000	8.2
前 田 和 彦	44,200	3.0
前 田 扶 美 子	44,200	3.0
橘 俊 夫	44,100	3.0
松 岡 明	44,000	3.0
柴 田 労	40,000	2.7
株 式 会 社 十 六 銀 行	24,000	1.6
株式会社三菱東京UFJ銀行	24,000	1.6
株 式 会 社 り そ な 銀 行	24,000	1.6

株式分布状況



会社の概要

商 号 株式会社ウッドフレンズ
 設 立 昭和57年11月26日
 資 本 金 279,125,000円
 社 員 数 126名(205名) ※()内は関連会社を含む社員数
 ※平成29年11月30日現在

本 社 〒460-0008
 名古屋市中区栄四丁目5番3号 KDX名古屋栄ビル2F
 TEL 052-249-3503 (代表)
 FAX 052-249-4267

主要な事業所 東京支店
 東京都千代田区内神田二丁目15番9号 内神田282ビル
 名古屋東展示場
 名古屋市守山区大字下志段味字廻間145番地7
 ビルナカ材木屋
 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号 大名古屋ビルヂング10F
 岐阜工場(株式会社フォレストノート)
 岐阜県養老郡養老町大坪15番地1

子 会 社 森林公園ゴルフ場運営株式会社 株式会社リアルウッドマーケティング
 株式会社フジプロパティ 株式会社フォレストノート
 株式会社izmデザイン

役 員 構 成 代表取締役 社長 前田 和彦
 代表執行役員
 (森林公園ゴルフ場運営株式会社 代表取締役)
 取 締 役 伊藤 嘉浩
 社 外 取 締 役 川口 一幸
 取 締 役 松浦 和雄
 (監査等委員)
 社 外 取 締 役 阪野 實
 (監査等委員)
 社 外 取 締 役 大場 康史
 (監査等委員)
 上席執行役員 笹原 利明
 上席執行役員 加藤 猛雄
 (株式会社フォレストノート 代表取締役)
 執 行 役 員 吉田 祥子
 執 行 役 員 林 知秀
 (株式会社izmデザイン 代表取締役)
 執 行 役 員 大竹 康明
 執 行 役 員 坂野 徹也
 株式会社リアルウッドマーケティング
 代表取締役 矢住 太郎
 株式会社フジプロパティ
 代表取締役 幸田 望

取 引 銀 行 愛知銀行 愛知県信用農業協同組合連合会
 愛知信用金庫 いちい信用金庫
 大垣共立銀行 蒲郡信用金庫
 関西アーバン銀行 岐阜信用金庫
 十六銀行 商工組合中央金庫
 瀬戸信用金庫 第三銀行
 第四銀行 知多信用金庫
 中京銀行 東濃信用金庫
 豊田信用金庫 名古屋銀行
 百五銀行 百十四銀行
 広島銀行 碧海信用金庫
 三重銀行 みずほ銀行
 三井住友銀行 三井住友信託銀行
 三菱東京UFJ銀行 りそな銀行
 (五十音順)

事業許可番号 特定建設業
 愛知県知事許可(特-28)第40178号
 宅地建物取引業
 国土交通大臣免許(4)第6013号
 一級建築士事務所
 愛知県知事登録(い-27)第5644号

株主メモ

事業年度 6月1日から翌年5月31日まで

配当金受領株主確定日 5月31日

なお、中間配当を実施する場合の株主確定日は、
11月30日といたします。

定時株主総会 8月

公告方法 電子公告

ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由
が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

電子公告のホームページアドレス
<http://www.woodfriends.co.jp/ir/e-public-notice.html>

貸借対照表掲載のホームページアドレス
<http://www.woodfriends.co.jp/ir/settlement-accounts/>

会計監査人 有限責任 あずさ監査法人

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 〒100-8233
(特別口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 名古屋市中区栄三丁目15番33号 〒460-8685
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び
全国各支店で行っております。

(お知らせ)

●住所変更等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社 **ウッドフレンズ**

本社 名古屋市中区栄四丁目5番3号
KDX名古屋ビル2F

TEL 052-249-3503(代表)

URL <http://www.woodfriends.co.jp>